

「生きる」老いを生き、 病も生きて、死も生きる

誰でも「生老病死」から逃れることはできません。「いい人生だった」と思える死に方（生き方）は？自分の意志は？自ら、このことに向き合う時間が必要ではないでしょうか。「あなた」にもきっと役に立つ講演会です。



■講師

社会医療研究所 所長

岡田玲一郎 氏

【プロフィール】

「作法としての生老病死 みなで医療をよくするために」、「生き方上手は死に方上手 上手な病院のかかり方」、「いのちは誰のものか」、「高齢者のend-of-lifeケアガイド」、「自分で決定する自分の医療—治療の事前指定」など、著書多数。医療従事者や一般市民に対して長年、研修や啓蒙活動に取り組み、あるべき医療の姿を示し続けている。また、長年、北米の病院視察ツアーを主催し、アメリカの最新情報にも精通。

ご自身やご家族の健康に不安をお持ちの方、まだまだお元気な方、どなたでも役立つお話です。お気軽にご参加ください。

日時

2018年
11月25日（日）
14:00-15:30
（受付13:30～）

会場

中部看護専門学校 5F講堂
（名古屋市中村区寿町29番地）



■お問い合わせ先

医療法人 珪山会本部 TEL：052-461-3255

主催：医療法人 珪山会
（鵜飼病院・鵜飼リハビリテーション病院・老人保健施設第1若宮・通所リハウカイ
大門訪問看護ステーション・鵜飼病院居宅介護支援事業所・中部看護専門学校）

デイサービスセンター松岡健遊館 本店